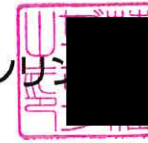


納品書



No. F25060001489

大山 圭司 様
お客様コードNO. 21002139150
〒 327-0821
栃木県佐野市高萩町1304-8



2025年06月10日

株式会社 ゼンリン
宇都宮営業所
〒321-0954
栃木県宇都宮市元今泉4丁目12-1
TEL : 028-635-7833
FAX : 028-634-2854
所長 野見山 宗貴

TEL: 09035262463

下記のとおり納品致しますのでご査収ください。

注文書番号 _____

合計金額 ¥28,600- (消費税等込み)

商品名	種別	単価	数量	金額
佐野市1(佐野) 202409 [09204A10T]		26,000	1	26,000
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>領収証 宅急便コレクト お問い合わせ 3834-2029-0853 TEL: 09035262463 〒327-0821 栃木県佐野市高萩町1304-8</p> <p>領収金額(代金引換額)の訂正はできません。右記金額を正に領収致しました。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>27年6月1日 代金引換額(税込) 28,600円 消費税等 2,600円</p> <p>現金 円 商品券 円</p> <p>印紙税申告納付につき京橋税務署承認済</p> <p>運送料一万円未満</p> </div> </div> <p>宅急便コレクト 発送元 大山 圭司 様 TEL: 028-635-7833 〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉4丁目12番1号 株式会社 ゼンリン 宇都宮営業所 様 品名 住宅地図など F25060001489 ヤマト運輸株式会社</p> <p>商品および代金の内容に関するお問合せは上記発送元へご連絡下さい。</p>				
*** 小 計 ***				26,000

御買上金額	消費税	御買上合計金額	御入金額	御請求額
26,000	2,600	28,600	0	28,600

【備考】

Blank area for remarks.

本伝票に記載されましたお客様の個人情報は、アフターサービス、各種キャンペーンのご案内のために利用させていただきます。

【政務活動費 活動報告書（書籍購入）】

1. 書籍名

自治体職員の「対話力」が未来を拓く 対話で変える公務員の仕事

2. 著者

今村 寛

3. 購入日

令和8年3月24日

4. 購入目的

同日に受講した自治体財政および行政運営に関する研修内容を踏まえ、住民・行政・議会間の円滑なコミュニケーション手法を学び、政策形成および合意形成能力の向上を図るため購入した。

5. 内容概要

本書は、自治体における「対話」の重要性に着目し、行政運営や政策推進におけるコミュニケーションの在り方について解説したものである。

主な内容として、

- ・対話の基本的な考え方と効果
 - ・組織内および住民との合意形成の手法
 - ・意見の対立を乗り越えるための対話の進め方
 - ・自治体職員および関係者に求められる姿勢
- などが示されており、実務に直結する内容となっている。

6. 所感・活用方法

本書を通じて、政策を実現するためには制度や財政だけでなく、関係者との「対話」による信頼関係の構築が不可欠であることを改めて認識した。

特に、住民との合意形成や議会での議論においては、一方的な説明ではなく、双方向のコミュニケーションを重視する姿勢が重要であると感じた。

行政との連携強化による政策実現などに活用し、開かれた市政運営に寄与していきたい。



【政務活動費 活動報告書（書籍購入）】

1. 書籍名

「自治体の“台所”事情 “財政が厳しい”ってどういうこと？」

2. 著者

今村 寛

3. 購入日

令和8年3月24日

4. 購入目的

自治体財政に関する基礎的な知識および実務的な考え方を習得するため、同日に受講した研修内容の理解を深める補助教材として購入した。

5. 内容概要

本書は、自治体財政の仕組みや「財政が厳しい」と言われる背景について、専門的な内容を分かりやすく解説したものである。

主な内容として、

- ・自治体における歳入・歳出の基本構造
- ・予算編成および意思決定のプロセス
- ・地方交付税や地方債の仕組み
- ・財政状況の見方と課題の捉え方

などが整理されており、財政に関する基礎理解を深める内容となっている。

6. 所感・活用方法

本書を通じて、自治体財政は単に「お金が足りない」という問題ではなく、制度や仕組みを踏まえた上で総合的に判断する必要があることを理解した。

特に、予算の成り立ちや財源の構造を把握することで、財政状況を正しく読み解く力の重要性を実感した。今後は、

- ・予算審査および決算審査への活用
- ・財政状況を踏まえた政策立案
- ・市民への分かりやすい情報発信

などに活かし、より実効性の高い議員活動につなげていきたい。

